

かわたな民報

第155号
2017年4月

日本共産党川棚支部

町議会議員 久保田かずえ

電話(83)2398

日本共産党川棚支部の見解を紹介いたします。

2017年定例3月議会において、久保田かずえ町議は町民の安全安心な暮らしについて一般質問を行いました。

利用者の安全・安心のために

川棚駅前歩道橋改修は急務

久保田かずえ町議

川棚駅前の歩道橋は、来年で50年になるうとしています。老朽化が進み、階段は継ぎ目の部分や金属部分が腐食して穴があいていたり、塗装も浮いている状態です。

足を踏み出すのに、一瞬ためらうような怖ささえ感じます。2月中旬に改修がされましたが、改善されたとは思えません。安全であるべき歩道橋で、問題が生じてからでは取り返し



久保田かずえ町議

日本共産党川棚支部
町議会議員 久保田かずえ
電話(83)2398
日本共産党川棚支部の見解を紹介いたします。

がつきません。

利用者数の調査もしながら、撤去するのか、全面的な改修をするのか、国に要望する考えはありませんか。

町長

歩道橋は、昨年点検した結果、部分的な痛みはあるものの、橋梁の安全性に問題ないとの事から、今後も安心して利用していただける見解が示されている。補修について、必要があれば今後計画していきたい。

歩道橋の撤去に関しては、地元関係機関、並びに関係団体などの合意形成が図られない限り難しく、現時点で、国に対して撤去を要望する事は考えていない。



老朽化した歩道橋

久保田かずえ町議

町長は歩道橋を利用されましたか。階段の下から見ると、鉄骨の部分はまだ大丈夫そうに見えますが、バス停からの階段と、交番の前にある階段の側面に接触している部分は殆どさびています。鉄板の部分も穴が開いています。

子どもや大人が利用するのに安全だと思われませんか。

歩道橋の耐用年数についてどう思われますか。

町長

写真などで確認したり、現地に行つて目視をしている。耐用年数の規定でいくと原価償却資産で、耐用年数は45年。ただし、一般的には金属製の橋は50年と言われている。

久保田かずえ町議

川棚町の中心部に歩道橋があることよって景観が損な

われていると思います。本当に必要なならば、全面的に改修する事を言うべきだと思います。

町民の安全が第一とおっしゃるのであるならば是非、国に対して要望してもらいたいと思います。

町長

景観がよろしくないこと、足が不自由な方やお年寄りが利用しづらいと言うことは十分承知している。

平成8年に、川棚町商工会から横断陸橋を廃止して、路上に横断歩道を新設する事について陳情がなされているが、議会

一般会計予算に反対討論

久保田かずえ町議は、2017年度一般会計予算に反対し、次のように討論しました。

「豊かな自然を守りながら、自分の故郷に住み続けたいという川原の13世帯60人の皆さんも川棚町民です。町は起業者ではないからといって、県の蛮行を見過ごしてはいけません。町は『自然を愛し暮らし輝く町』の実現を目指すことを掲げるのであれば、川原の

では、既存のままでも存続することを結論とした。

その後、川棚駅前交差点検討委員会が設置され、安全確保を前提に歩道橋の撤去を望む意見が多かった。しかし、西肥バス発着場所の問題があることから撤去できないという判断に至っている。

町が国土交通省に撤去の要望をする事は非常に難しいと、理解してもらいたい。

久保田かずえ町議

撤去が難しいのであれば、安全が確保できるような、応急的な措置ではなく、全面改修に向けた要望を出していただきたい。



石木ダム反対同盟の団結大会にて。真島省三衆院議員と

方々の人権を守るべきです。よって賛成できません」